

県産小麦「はるみずき」を使用した学校給食用パンを提供します！



昨年に続き、地産地消の推進と多様なパンを提供する観点から、東かがわ市・さぬき市で生産された香川県産小麦「はるみずき」を使用した学校給食用パンの試行提供を行います。

1「はるみずき」について

「はるみずき」は主にパン用に使われる小麦で、「香川県の子どもたちに県産小麦で作ったパンを食べてほしい」という思いから、令和3年に東かがわ市、さぬき市で栽培を開始しました。

令和4年12月には、県産小麦の学校給食用コッペパンを初提供しました。今回は規模を拡大して試行提供を行います。

2 試行提供の概要

(1)パンの種類 **全種類**

(2)原料小麦粉の配合割合

パン用県産小麦(強力粉)「はるみずき」100%

(3)供給先・供給数・提供期間等

①県内のパン供給校 小中学校、特別支援学校、公立幼稚園等 280校

②**11月1日～11月30日** 約45万食(7万5千食×6回)

③11月献立で提供される学校給食用パンの主原料の**外国産小麦粉を香川県産小麦粉(はるみずき100%)に変更**して提供します。

(4)小麦粉配分量

県内5工場のパン工場に約22トン

(5)必要経費

県産小麦粉と外国産小麦粉の差額は、香川県学校給食会が負担します。

(6)アンケートの実施

学校、学校給食共同調理場に対してアンケートを実施します。

3「県産小麦の給食講座」の実施

県産小麦の理解を深めてもらうため、試行提供に合わせて、給食講座を実施します。

(1)日時:令和5年11月学校給食用パンの提供される日

場所:さぬき市・東かがわ市内小学校 1校

講師:JA香川県担当者 及び 生産者

(2)給食講座実施校の児童に対してアンケートを実施します。



令和5年10月2日(月)

公益財団法人香川県学校給食会

担当:浅野、村尾 電話:087-833-0816